

研修 内容

事業の目的

本事業は、次代を担う市内中学生を被爆地広島市へ派遣し、平和の大切さ、命の尊さを学ぶ機会を提供するとともに、研修生による報告会などを通じて、核兵器廃絶や恒久平和への意識を市民全体に波及させることを目的に実施します。

7/12

事前研修

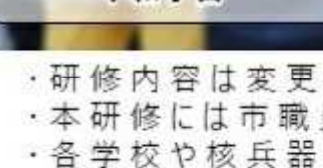
仲間づくり



被爆体験伝承講話



平和学習



7/22
▼
23

本研修

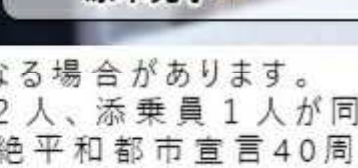
1日目



平和記念公園 ピースパークツアー



被爆樹木アオギリの 原木見学



2日目



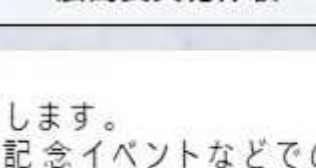
被爆体験証言者講話



被爆電車乗車



広島食文化体験



8/6

事後研修



本研修の振り返り



感想文の発表



成果物の作成

- ・研修内容は変更となる場合があります。
- ・本研修には市職員2人、添乗員1人が同行します。
- ・各学校や核兵器廃絶平和都市宣言40周年記念イベントなどでの成果発表があります。

募集内容や過去の実施の様子など、
詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。



被爆二世アオギリ
(米の宮公園内)

詳しくはこちら▶



核兵器廃絶平和都市宣言

戦争の惨禍をなくし 世界の恒久平和を実現することは 全人類の願いであり 世界で初めての被爆体験を持つ 日本国民の悲願である

しかしながら 核軍備拡大競争は 依然として進み 平和に対する 深刻な脅威と 戦争の危険は後退していない

富士市は 平和憲法のもとで 平和で明るい生活を享受するため 市民憲章を制定し 市民の行動原理として培ってきている

富士市民は 戦争をなくし 真の平和を実現するための努力を明らかにし 富士山のように 広く 美しく 高く たくましく 正しく生きることを 悠久の理想として 非核三原則を遵守し すべての核兵器の廃絶を求めることを市民の総意とする平和都市を ここに宣言する

昭和60年11月19日 富士市